

令和2年度 一相生市立図書館一

図書館だより (12月号)

〒678-0053

相生市那波南本町 11 番 1 号

電話 0791-23-5151

FAX 0791-22-7164

電子メール info@aioi-city-lib.com



＜図書館カレンダー＞ ■ は、休館日。祝日も開館しています。開館時間 9:00~19:00

(12月)

(1月)

日	月	火	水	木	金	土
*	*	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	*	*

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	*	*	*	*	*	*

＜12月の行事案内＞

日時	行事内容	場所
6日(日) 11:00~	人形劇『さんびきのやぎのがらがらどん』 グループ:ちゅうりっぷ	3階 視聴覚室
11日(金) ~18日(金) 10:00~17:00	キッズブックリサイクル ・子ども向けのリサイクル図書を自由に持ち帰っていただけます。 ・ご家庭で不要になった子ども向けの図書がありましたら、この期間にお持ちください。会場にて市民の皆様にご提供いたします。	3階 視聴覚室
20日(日) 11:00~	おはなし会 えほん『てぶくろ』ほか おはなし『星の銀貨』ほか	3階 視聴覚室
26日(土) 10:30~	えいが会 『14ひきのさむいふゆ』『かぐやひめ』『手ぶくろを買いに』	3階 視聴覚室

＜広報あいおい11月号訂正＞

〔図書館通信〕人形劇の日時に誤りがありました。謹んでお詫び申し上げます。

正〇 12月6日(日) 11時~11時30分

誤× 11月15日(日) 11時~11時30分

＜行事における注意事項＞

- ・参加される方はなるべくマスクの着用をお願いします。
- ・おくれた人は参加できませんのでご注意ください。
- ・状況により、人数制限や部屋の変更があります。



おすすめ本（児童書）

〈対象*3才〜〉『ゆうびんやのくまさん』

フィービとセルビ・ウォージントン 作絵/まさきりこ 訳/福音館書店/P

あるところに、ゆうびんやのくまさんがいました。くまさんは朝早く起きて、手紙や小包の入った袋を駅に取りに行きます。それを郵便局まで運ぶと、手紙や小包にはんこを押して配達に出かけます。それから郵便ポストの手紙を回収してまた郵便局に戻ります。クリスマスイブの朝もくまさんはいつもと同じように仕事に出かけます。

この本は、くまさんシリーズの一冊です。シリーズ1作目が刊行されたのは1979年。保護者の中には、子どものころにこのシリーズが好きだったという方もいらっしゃるのではないのでしょうか。今年の9月、続編『しょうぼうしのくまさん』と『ポートやのくまさん』の2冊が刊行され、全部で7冊になりました。ぜひ手に取ってみてください。

〈対象*小学校中学年〉『ウォートンのとんだクリスマス・イブ』

ラッセル・E・エリクソン 作/ローレンス・ディ・フィオリ 絵/佐藤涼子 訳/評論社/93-E

ウォートンとモートンはヒキガエルの兄弟です。掃除が好きなウォートンと料理が好きなモートンは、土の中の居心地のいい家で暮らしていました。ある年のクリスマスのことです。夜のごちそうとプレゼント交換が待ちきれないウォートンは、昼の時間が早く過ぎるように、池にスケートをしに行くことにしました。スケートを楽しんだウォートンは家に向かって歩き始めますが、吹雪で道に迷ってしまいます。

この本は「ヒキガエルとんだ大冒険」シリーズの3作目です。シリーズを通して、ウォートンは自身の突拍子もない思いつきによってさまざまな危険に巻き込まれ、読者をハラハラドキドキさせますが、最後にはいつも、あたたかい気持ちになれる結末が待っています。

〈対象*小学校高学年〉『引っ越しなんてしたくない！バンダピーカー家は五人きょうだい』

カリナ・ヤン・グレーザー 作絵/田中薫子 訳/徳間書店/93-G

バンダピーカー家は、両親と、12歳の双子イーサとジェシー、9歳できょうだい唯一の男の子オリバー、6歳のハイアシンズ、4歳のレイニーという5人の子どもたち、ペットの犬とねことうさぎ、合わせて7人と3匹の大家族です。一家は、ニューヨークのハーレム地区にあるブラウストーンというアパートに住んでいます。住み始めて6年が経ったある年の12月20日、子どもたちは父親から今月末までに引っ越さなければならなくなったと聞かされます。子どもたちは引っ越しを阻止しようと、数々の作戦を実行に移しますが…。

この本で描かれているのは12月20日から25日までのたった6日間の出来事ですが、その描写から一家がブラウストーンで積み重ねてきたこれまでの時間を感じることができる奥深い物語です。続編に『庭づくりはひみつ！』があります。

※児童書の新着図書は、別紙『令和2年11月新着図書』をご覧ください。

児童書<11月分 最多貸出図書>

貸出回数	書名	著者名	出版社	請求記号
6	こぐまちゃんのみずあそび	わかやま けん	こぐま社	P-ワ
6	こいぬがうまれるよ	ジョアンナ・コール	福音館書店	P-コ
5	でんせつのきょだいあんまんをはこべ	サトシン	講談社	P-サ

おすすめ本（一般書）

『てくてく地獄さんぽガイド』

田村 正彦 編著／グラフィック社／181

八大地獄と室町期に誕生した新しい地獄について、ガイドブックとして紹介。地獄の特徴と、堕ちるためのアクセス方法（罪状）、責め苦の期間などを記載する。この世の地獄めぐり、閻魔像名作アルバムなども収録。

『アメリカ大統領選』

久保 文明・金成 隆一 著／岩波書店／314

4年に1度、政治をリニューアルする「アメリカ大統領選」。「大統領制とは何か」から、大統領選と政党政治の歴史、大統領選の基本、予備選・本選での現場ルポ、二極化する現代の縮図としての大統領選の闇までを描く。

『注文をまちがえる料理店』

小国 士朗 著／あさ出版／493

まちがえることを受け入れて、まちがえることを一緒に楽しむ。2017年6月に2日間限定でオープンした「認知症を抱える人」が接客をするレストランで、本当にあったものがたりを紹介。企画の発起人である著者の解説も掲載。

『食べない子が変わる魔法の言葉』

山口 健太 著／辰巳出版／599

お母さんが今抱えている心配を手放して、食卓に笑顔が増えれば、子どもは自然と自分から食べられるようになる。「食べない子」への言葉かけを大切にすることで問題を解決する、小食・偏食の子のお母さんの心がラクになる本。

『アニーはどこにいった』

C.J.チューダー 著／文藝春秋／933—チ

妹アニーに起きた忌まわしい出来事がふたたび起こる。そう告げる不吉なメールでぼくは故郷に呼び戻された。過去の忌まわしい記憶と、現在の忌まわしい事件。惨劇の家で起こる怪異。封印した恐ろしい記憶…。ホラー・ミステリ。

『いつの空にも星が出ていた』

佐藤 多佳子 著／講談社／F—サ

高校の先生、家業の電気店を継いだ若者、少年野球のピッチャー、洋食店のシェフ。一見つながりのない人たちを結んでいる、強くてまっすぐな気持ち！熱くてかぎりなく純粋な、人生と応援の物語。

一般書<11月分 最多貸出図書>

貸出回数	書名	著者名	出版社	請求記号
5	昨日がなければ明日もない	宮部 みゆき	文藝春秋	F-ミ
5	あきない世傳金と銀 ⑧	高田 郁	角川春樹事務所	F-タ
5	ストレスに強い脳をつくる6つの習慣	有田 秀穂	青春出版社	491
5	<大人の発達障害>アスペルガー症候群・ADHDを解決するコツがわかる本	司馬 理英子	主婦の友インフォス	493

一般書<11月分 予約の多い図書>

予約回数	書名	著者名	出版社	請求記号
10	とわの庭	小川 糸	新潮社	F-オ
7	滅びの前のシャングリラ	凧良 ゆう	中央公論新社	F-ナ
7	夜明けのすべて	瀬尾 まいこ	水鈴社	F-セ
5	アンと愛情	坂木 司	光文社	F-サ



「犬といっしょに本を読もう！」 2020.11.8 開催の様子

たくさんのご参加、ありがとうございました。今回は5頭のドクター犬が行事に協力してくれました。

最初はちょっと緊張していた子も、犬たちの柔らかい毛並みに触れるうちにリラックスし、読み聞かせを楽しんでくれている様子でした。この行事は定期的で開催する予定です。



次回の開催をお楽しみに！

《図書館を利用する際のお願い》

ご来館の際は、事前の検温、マスクの着用、手指の消毒にご協力ください。
(大人37度、子ども37.5度以上の発熱がある場合、入館をお断りすることがあります。)

☆貸出できる冊数はお一人10冊、貸出期間は2週間です。返却期限をお守りください。
☆貸出の翌日から、ホームページ・電話で貸出期間の延長を受け付けています。
予約が入っている本・返却期限を過ぎている本の延長はできません。

【ライブラリアン・レター】

新型コロナウイルスの感染拡大で不安の中、在宅時間も多くなった今年。図書館では、少しでも明るく快適にと「旅気分を味わえる本」、「おうちでエクササイズ」等の特集してきました。今日一日を元気に過ごすための活力や癒しになる本を今後もお届けできればと思います。

